



製薬協

2020年5月21日

報道関係各位

日本製薬工業協会  
会長 中山讓治

### 新型コロナウイルス感染対策への取り組みについて

今般、国内外で新型コロナウイルス感染症に罹患され、亡くなられた方々に対し衷心よりお悔やみ申し上げますとともに、罹患され闘病中の皆様にも謹んでお見舞い申し上げます。

また、感染症対策や治療の最前線で尽力されているすべての医療関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

日本製薬工業協会は、新型コロナウイルス感染症が世界規模で蔓延している中、有効で安全な治療薬およびワクチンの迅速な研究開発を進めることが収束に向かう重要な手段であると認識し、会員各社はこれにコミットし鋭意努力を続けております。

具体的な取り組みの方向性としては、既存薬の転用（ドラッグ・リポジショニング）、ワクチンの創出、新規治療薬の創出等が挙げられます。いずれの取り組みにおいても、その有効性と安全性を適切に評価することが必要であり、これらを迅速に進めるべく各社最善の努力を行っております。業界団体としては、それらの取り組みをより一層加速すべく、産学官の連携を働きかけていくなど取り組んでまいります。

この度、会員各社のこうした取り組みについて、特設サイト「新型コロナウイルス感染症対策への取り組みについて」 <http://www.jpma.or.jp/coronavirus/> を開設し、情報を提供させていただくことといたしました。詳細につきましては、本サイトをご覧くださいませますようお願いいたします。

以上

—本件に関する問い合わせ先—

日本製薬工業協会 広報部 TEL 03-3241-0374

※なお、各社の取組みの最新情報等詳細については、各社にお問合せください。